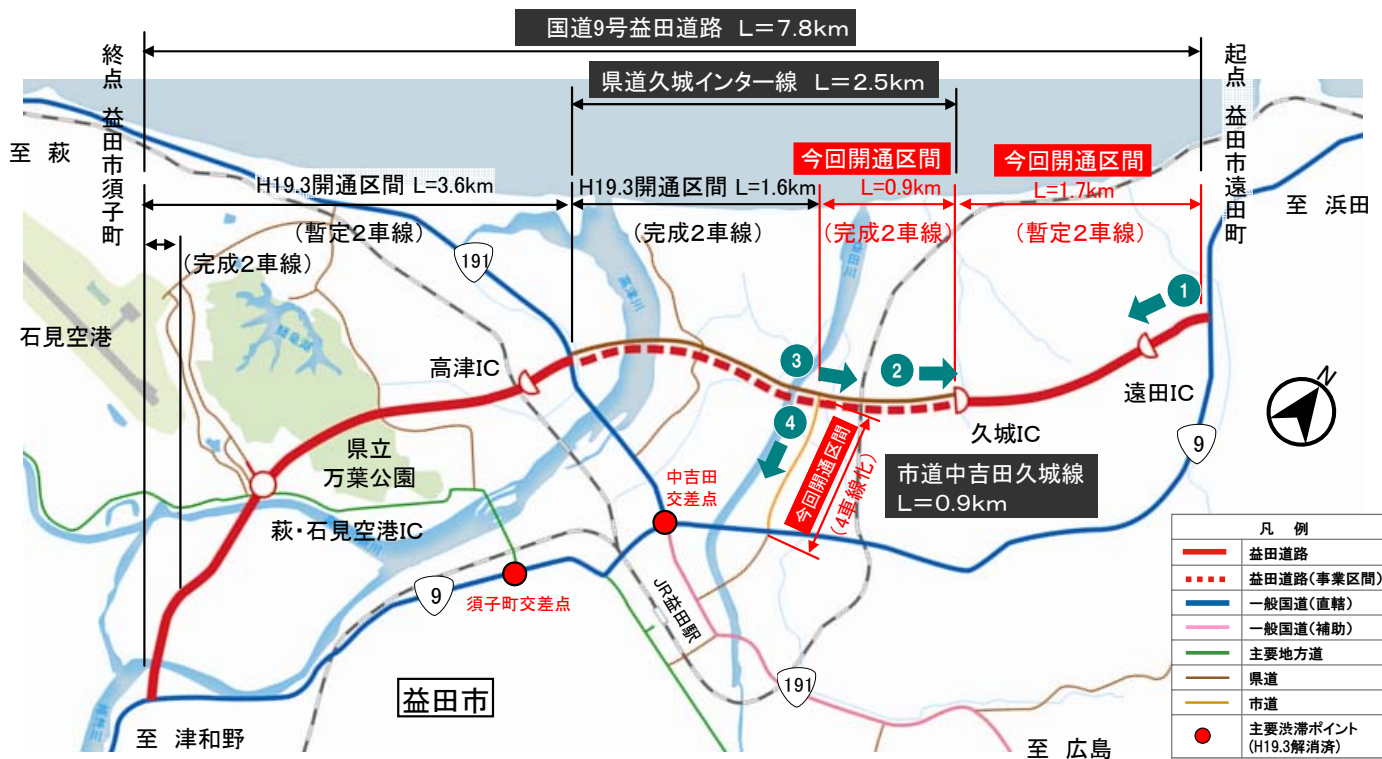
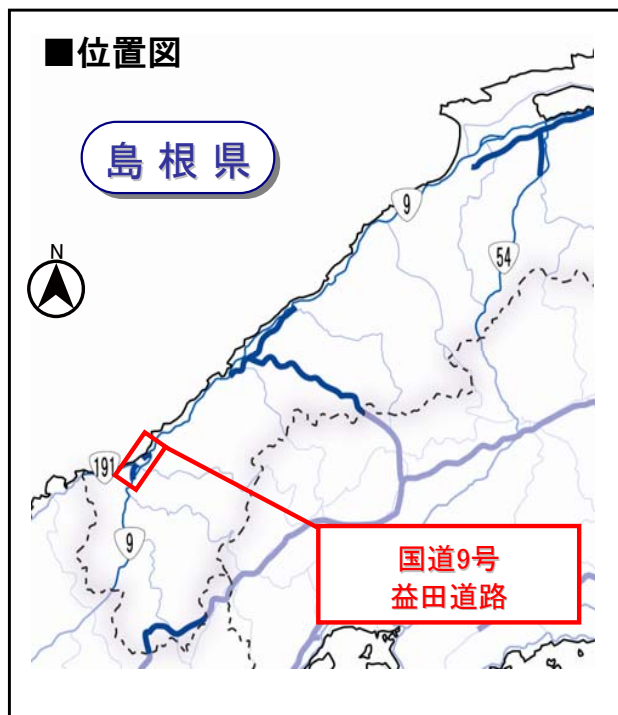


■益田道路の概要

- ◆益田道路は、国道9号の渋滞緩和と山陰諸都市との連携強化を目的とした延長7.8kmの道路です。
- ◆平成22年3月、県道久城インター線(0.9km)及び市道中吉田久城線(4車線化)とともに、遠田IC～久城IC(1.7km)を部分開通し、国道9号の益田市街地を迂回する道路ネットワークが形成されました。



④ 市道中吉田久城線の状況



③ 県道久城インター線の状況



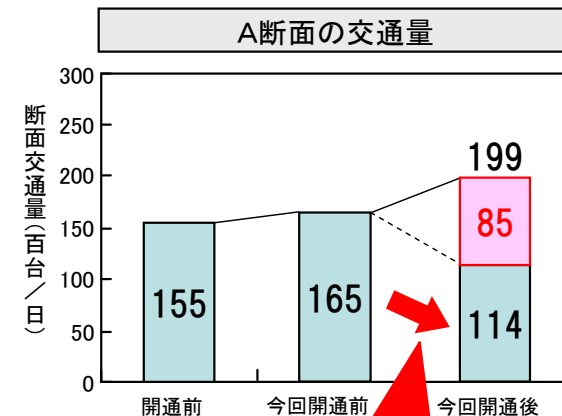
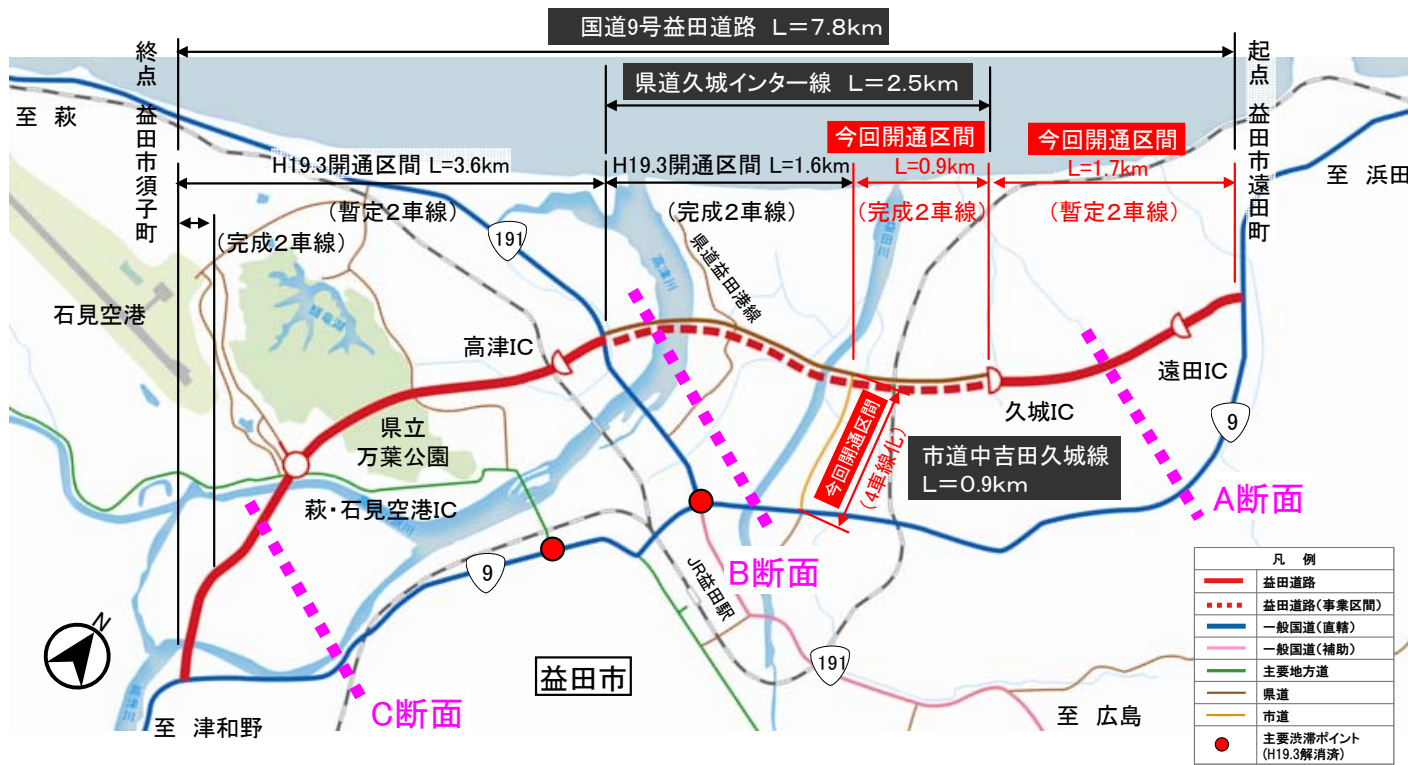
② 益田道路の状況(久城IC付近)



① 益田道路の状況(遠田IC付近)

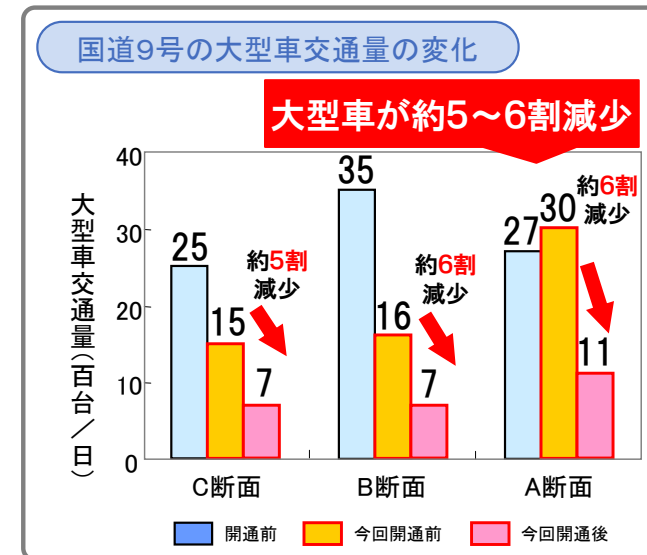
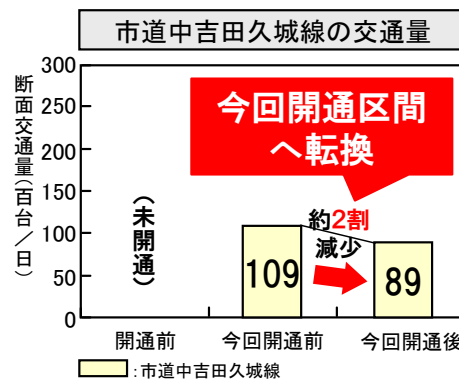
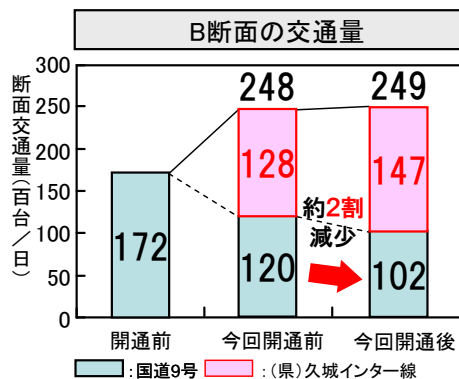
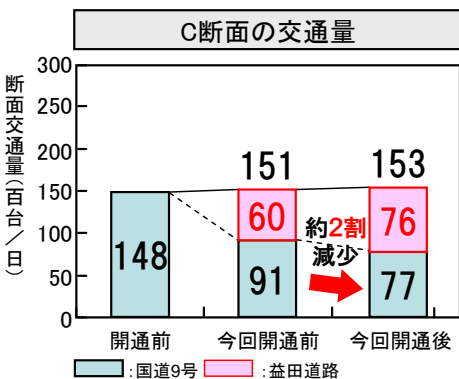
■益田道路に並行する国道9号の平日交通量が約3割減少！！ 2

- ◆益田道路の今回開通区間を約8,500台/日の車が利用しており、並行する国道9号の交通量は約3割減少しました。
- ◆また、並行する国道9号の大型車交通量は約5～6割減少しました。



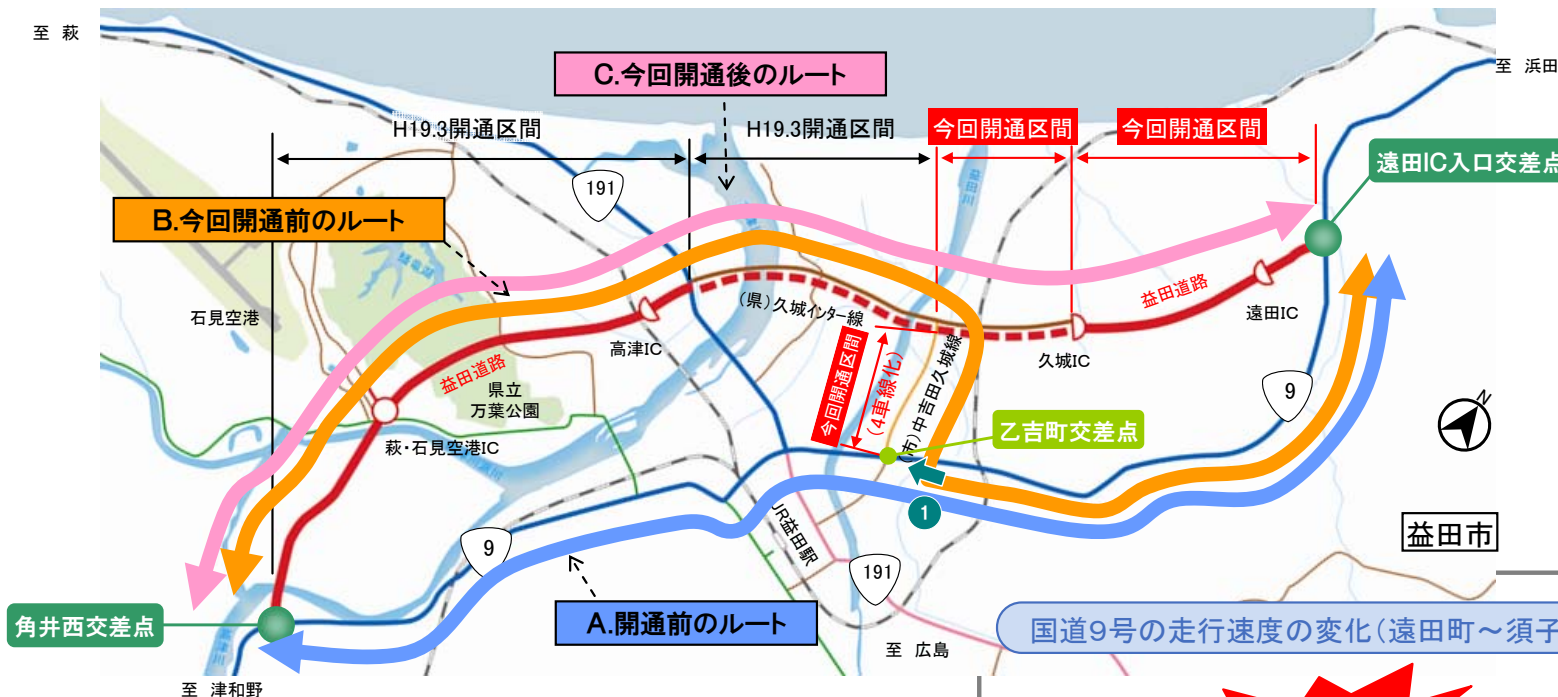
※データ
 ○開通前：H18.11.7(火)調査結果 (A断面のみH17道路交通センサス)
 ○今回開通前：H21.9.29(火)調査結果
 ○今回開通後：H22.9.14(火)調査結果

国道9号の交通量が約3割減少



■益田市遠田町～須子町の所要時間が**約9分短縮**！！

- ◆益田市遠田町から須子町までの所要時間は、開通前に比べて**約9分**、今回開通前に比べて約7分**短縮**しました。
- ◆また、並行する国道9号の混雑時の走行速度は約25km/h⇒約36km/hへと**約11km/h向上**しました。

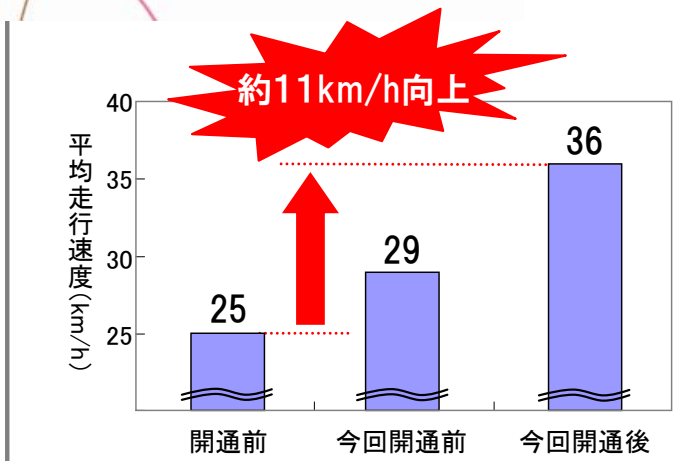


凡例	
—	益田道路
- - -	益田道路(事業区間)
—	一般国道(直轄)
—	一般国道(補助)
—	主要地方道
—	県道
—	市道

所要時間の変化(遠田町～須子町)



国道9号の走行速度の変化(遠田町～須子町)



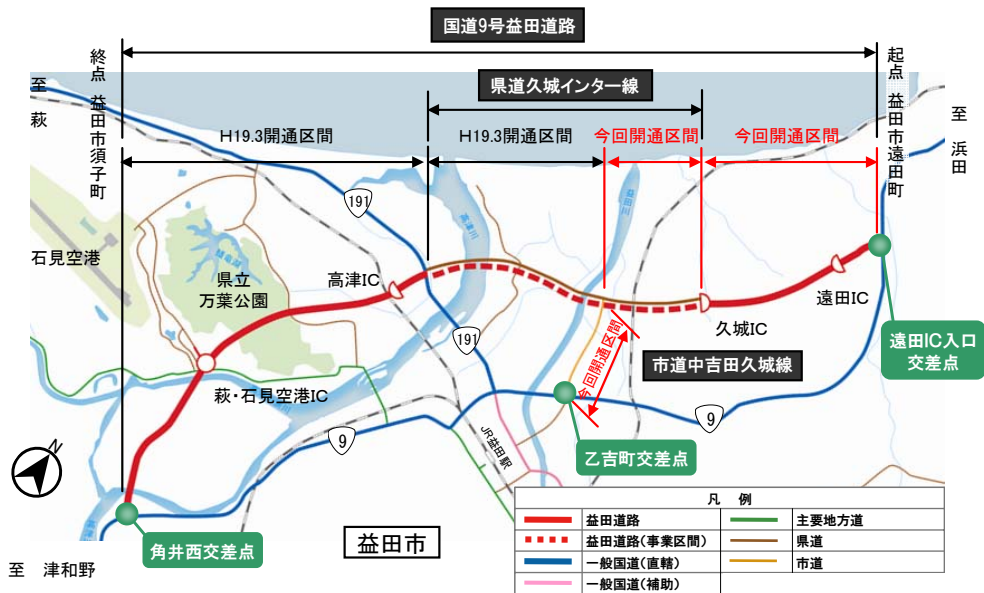
1 国道9号乙吉町交差点 朝混雑時の状況の変化

※データ
 ○開通前:H17道路交通センサス
 ○今回開通前:H21.9.29(火)調査結果(ピーク時間帯)
 ○今回開通後:H22.9.14(火)調査結果(ピーク時間帯)

今回開通前に比べ約7分短縮

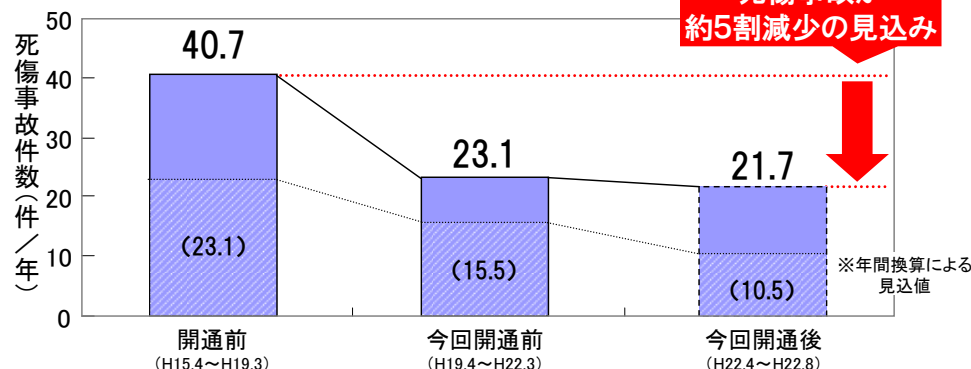
交通事故が約5割減少！！

- ◆益田道路の今回開通区間に並行する国道9号では、死傷事故件数が約5割の減少が見込まれます。
- ◆また、益田道路に並行する国道9号全体でも、益田道路の開通前に対して約5割の減少が見込まれます。



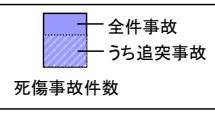
国道9号の死傷事故件数の変化(全体)

〈国道9号：遠田IC入口交差点～角井西交差点〉



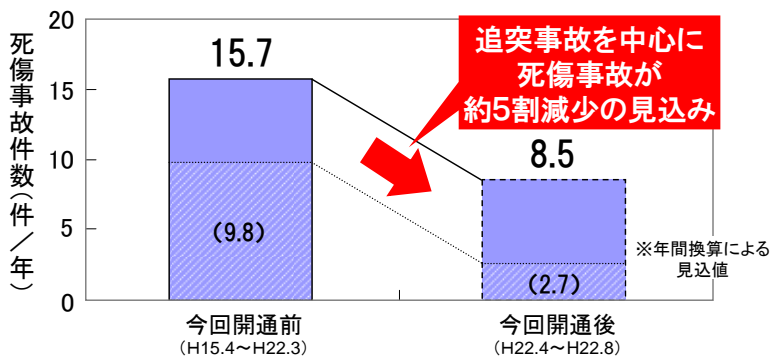
追突事故を中心に死傷事故が約5割減少の見込み

※データ：事故統合データベース、益田警察署資料
 ※今回開通後は、4月～8月の実績値を年間件数に換算
 ※図中、()内は追突事故の値



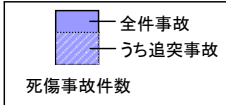
国道9号の死傷事故件数の変化(今回開通区間の並行区間)

〈国道9号：遠田IC入口交差点～乙吉町交差点〉



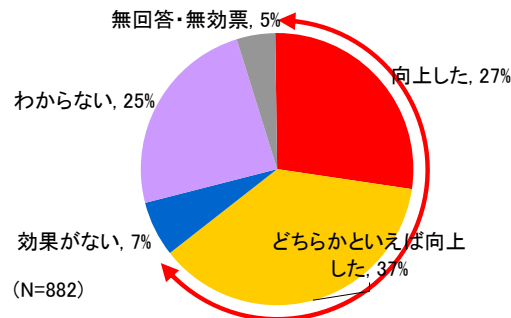
追突事故を中心に死傷事故が約5割減少の見込み

※データ：事故統合データベース、益田警察署資料
 ※今回開通後は、4月～8月の実績値を年間件数に換算
 ※図中、()内は追突事故の値



地域住民の実感

Q 益田道路の開通で国道9号の安全性は向上しましたか？



※地域住民アンケート結果

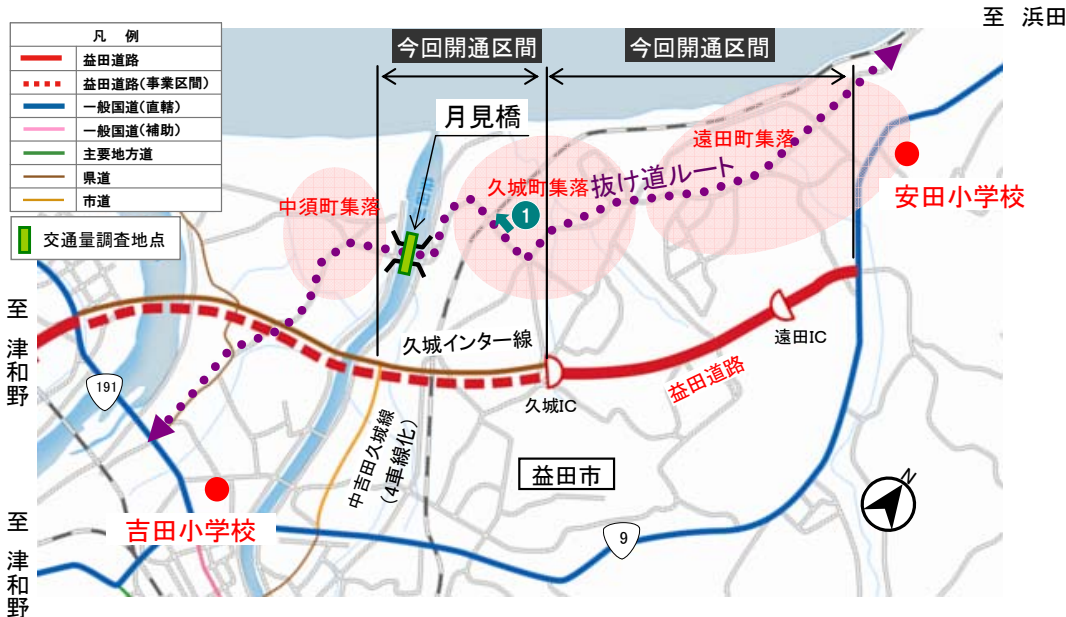
約6割の地域住民が国道9号の安全性向上を実感！！

○国道9号の交通量が減少したことにより、高齢者にとっても安心して歩行や自転車利用等ができるようになった。
 (益田市遠田町 男性)

○通院、ジョギング、散歩と国道9号の歩道を利用している。交通量、特に大型トラックが減ったと思われ、危険性が減り、安全性が確保されたように思う。
 (益田市乙吉町 男性)

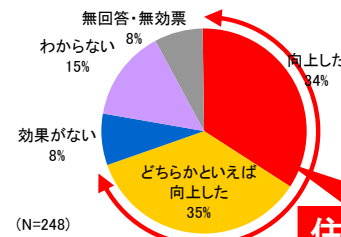
生活道路の交通量が約5割減少し、通学路の安全性が向上！！ 5

- ◆益田道路の開通により、生活道路を走行する乗用車や貨物車が約5割減少し、安全性が向上しました。
- ◆特に朝夕は通学路としての安全性が向上するなど、地域住民の約7割の方が効果を実感しています。



地域住民の実感

Q 益田道路の開通で生活道路の安全性は向上しましたか？



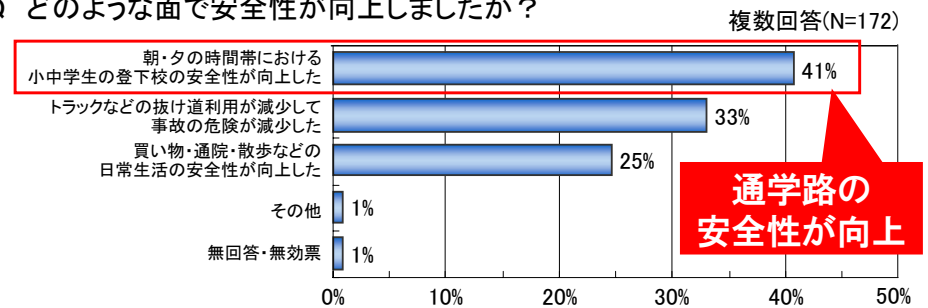
安田小学校

○以前は、通学路を抜け道に利用する車が多かったです。
○今回の開通で抜け道利用が減り、児童の通学が安全になりました。

住民の約7割が安全性の向上を実感

※地域住民アンケート結果

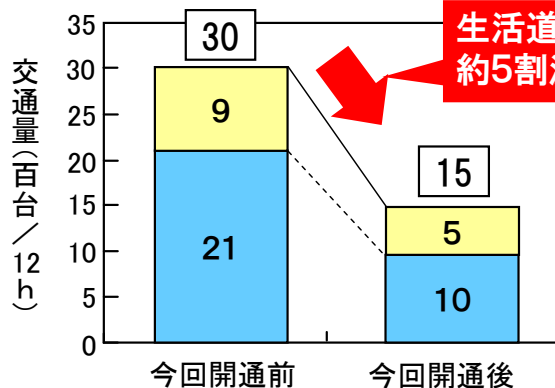
Q どのような面で安全性が向上しましたか？



通学路の安全性が向上

生活道路の交通量の変化

月見橋の車種別交通量



生活道路の交通量が約5割減少

○今回の開通で、区内を抜け道として利用する車が減って、生活道路の安全性が向上しました。



久城町自治会

※データ
○今回開通前：H21.9.29(火)調査結果
○今回開通後：H22.9.14(火)調査結果

今回開通前



歩道がなく、貨物車との離合時は危険な状況

今回開通後



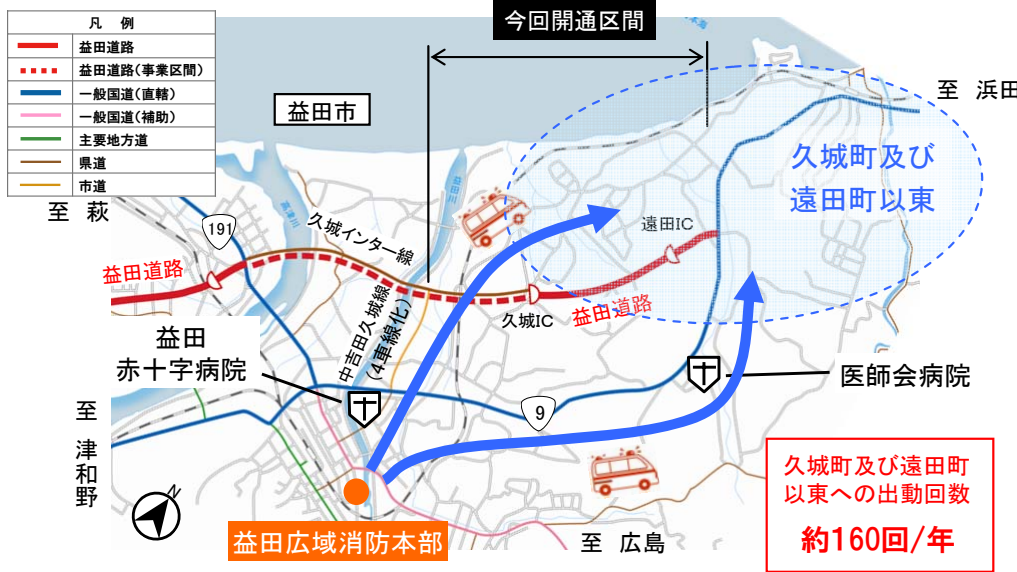
交通量が減少し、歩行者の安全性が向上

① 生活道路の状況(久城町)

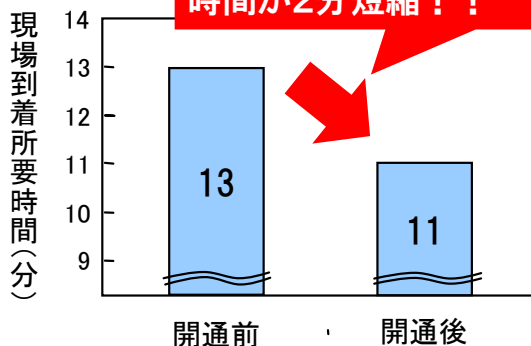
■救急車の現場到着が約2分短縮！！

- ◆益田道路の開通により、久城町や遠田町以東への現場到着時間が約2分短縮しました。
- ◆また、浜田医療センターやドクターヘリポートへのアクセス向上などの**広域医療連携を支援**します。

救急車両の現場到着時間の変化



救急車両の現場到着時間が2分短縮！！



現場到着時間(久城町及び遠田町以東)

※データ: 益田広域消防本部資料
(開通前: H19.1~H22.3、開通後: H22.4~H22.8)

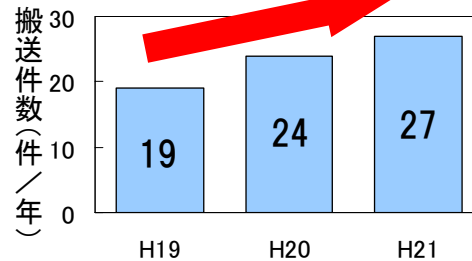
益田広域消防本部

○益田道路や久城インター線の開通によって、久城町への現場到着や病院までの搬送時間が大きく短縮しました。

島根県西部における広域医療連携を支援

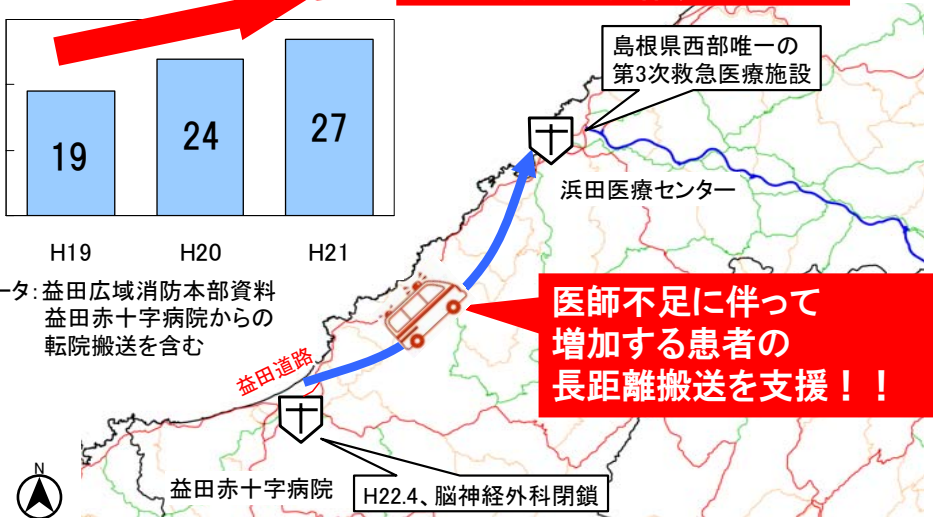
島根県西部の広域搬送支援

広域搬送件数の変化



※データ: 益田広域消防本部資料
益田赤十字病院からの
転院搬送を含む

益田地域から浜田や出雲方面などへの広域搬送件数が増加



ドクターヘリポートへのアクセス支援

- 島根県西部では医師不足が加速しており、**地域医療は限界**です。
- 長距離の患者の搬送やドクターヘリをサポートする益田道路は大変重要です。



益田赤十字病院

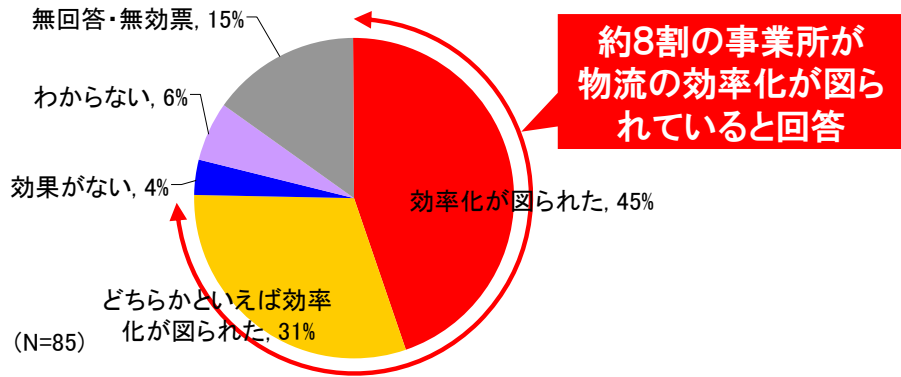


■ 資材運搬や製品運搬が効率化され、物流コストが2割削減！！ 7

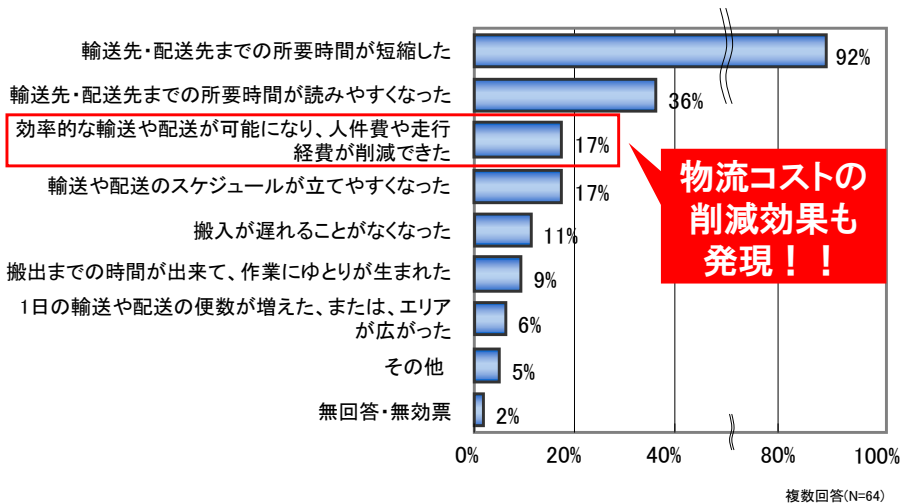
- ◆ 物流業務を行う事業所へのアンケートでは、約8割が物流の効率化が図られていると回答しています。
- ◆ 建設業者や製造業者では、運搬の効率化でトラック台数を削減できるなど、物流コストが削減されています。

事業所アンケート結果(物流業務)

Q 益田道路の開通で物流の効率化が図られましたか？



Q どのような効果がありましたか？



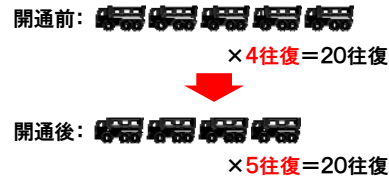
建設業



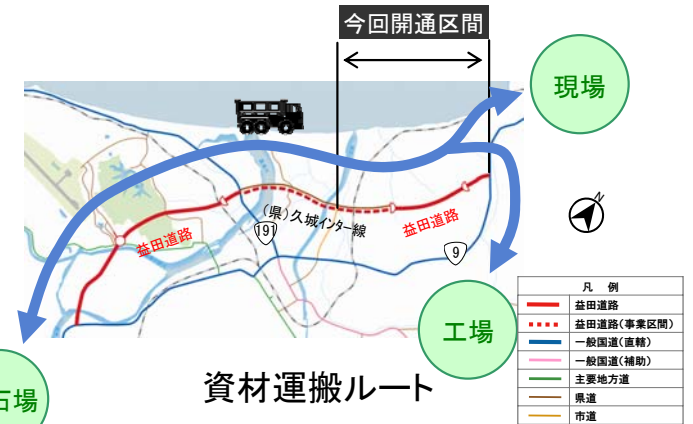
建設業者

- 益田道路のお陰で、採石場と現場や工場間の資材運搬の効率化が図られています。
- トラック1台あたりの運搬回数が増えたことで、トラックの台数を2割程度削減することができ、毎月10万円程度のコスト削減につながっています。
- また、市内の信号や渋滞を回避できるので、ドライバーの負担軽減や燃料費の削減などの効果も出ています。

トラック台数の削減例



1台あたりの運搬回数が増え、運搬コストが2割削減



製造業



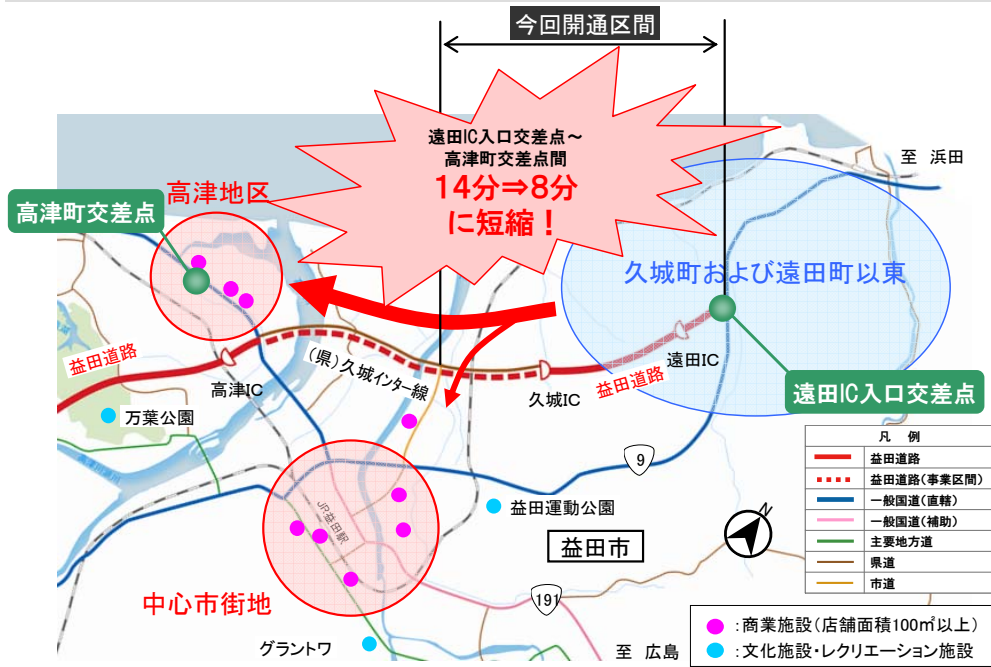
生コンクリート製造販売

物流コストが1割削減、顧客からの信頼もUP！！

- 朝夕の渋滞に巻き込まれることがなくなり、運搬が効率化したことで、運搬の委託コストを1割程度削減することができました。
- また、渋滞のための早朝出勤の必要がなくなり、残業手当の削減にもつながっています。
- さらに、時間厳守で到着できることから、顧客からの信頼が高まりました。

買い物の機会が増加して、店舗の来客数が1割増加！！

- ◆ 益田道路の開通で利便性が向上し、沿線住民の買い物、レジャーでの外出機会が2～5回/月増加しました。
- ◆ 高津地区や中吉田地区の店舗では、益田市東部近郊からの来客が増加して、売上の増加にも繋がっています。



店舗の集客力向上

益田道路の開通で来店者が約1割増加！！



ギフトショップ

〇お客様から益田道路のお陰でとても来店しやすくなったと好評で、来店者数がおよそ1割程度増え、売上が伸びています。



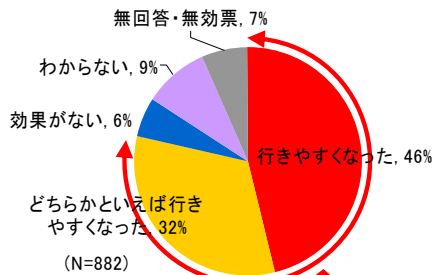
大型スーパー

〇益田道路の開通にあわせた広告の相乗効果で、旧三隅町の購買シェアが向上し、売上が増加しています。

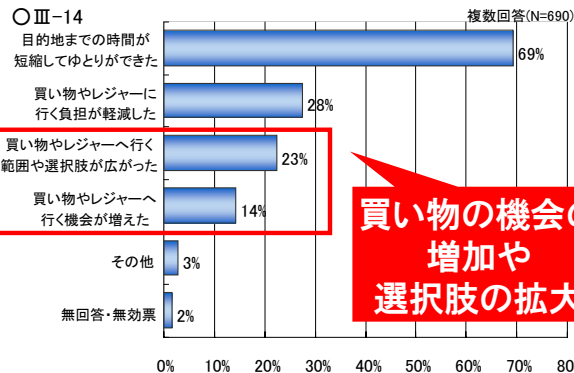
買い物・レジャーの機会の変化

Q 益田道路の開通により、自動車での、買い物やレジャーに行きやすくなりましたか？

Q 自動車での買い物やレジャーにどのような効果がありましたか？



約8割の地域住民が
行きやすくなったと回答

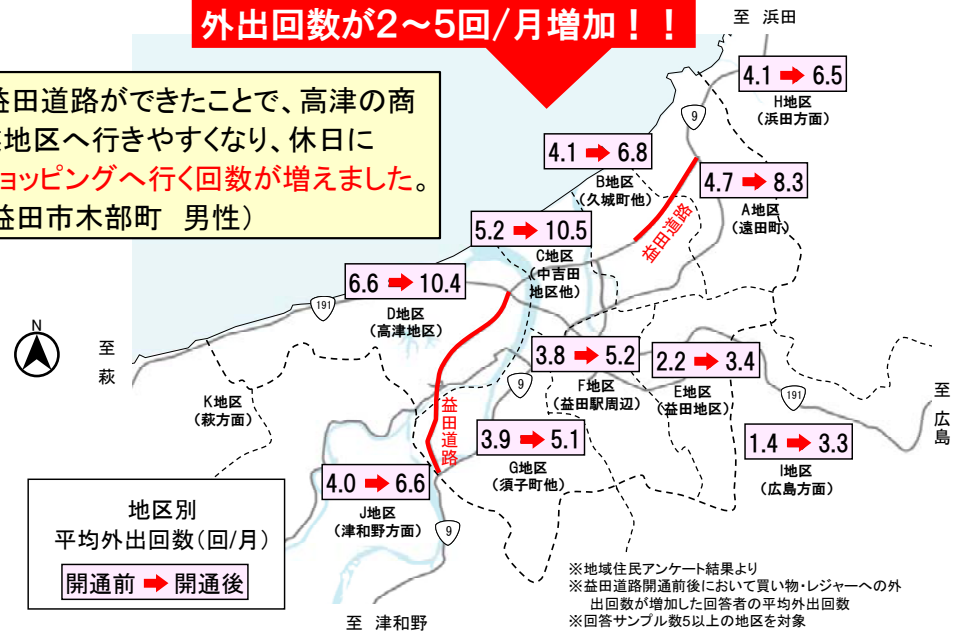


買い物の機会の増加や
選択肢の拡大

※地域住民アンケート結果

沿線住民の買い物・レジャーへの外出回数が2～5回/月増加！！

〇益田道路ができたことで、高津の商業地区へ行きやすくなり、休日にショッピングへ行く回数が増えました。(益田市木部町 男性)



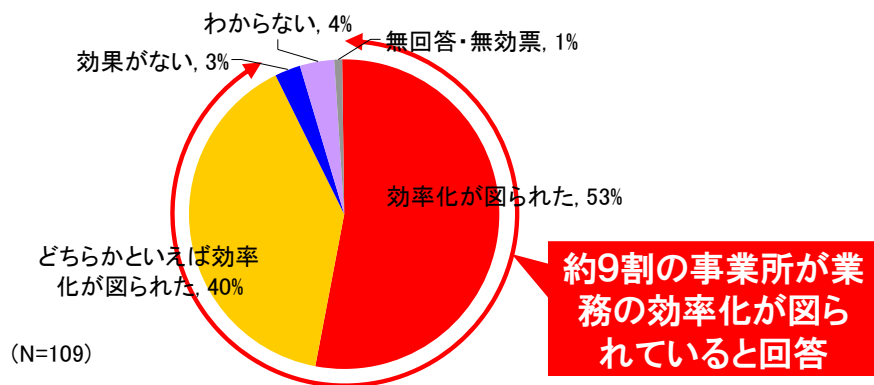
益田道路の開通による自動車での買い物・レジャーへの外出回数の変化

■営業活動が効率化して訪問件数が2～3割増加！！

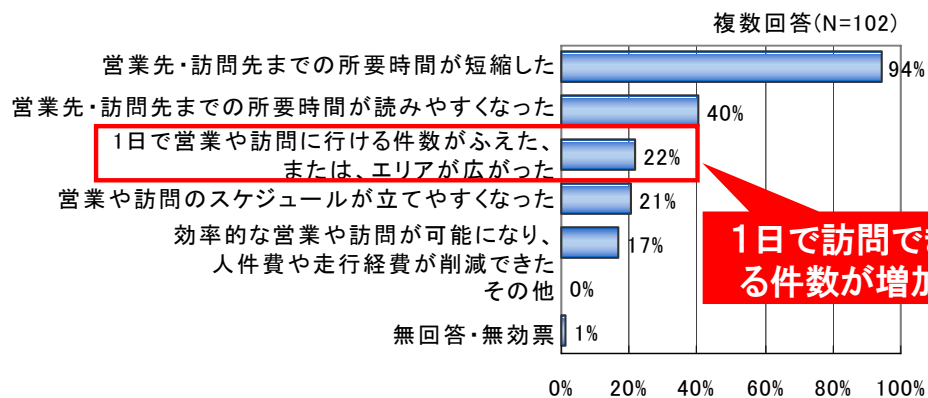
- ◆営業活動や訪問サービスを行う事業所へのアンケートでは、約9割が業務の効率化が図られたと回答しています。
- ◆1日の営業件数が2～3割増加するなどの効果が得られています。

事業所アンケート結果(営業活動・訪問サービス)

Q 益田道路の開通で“営業活動や訪問サービス”の効率化が図られましたか？



Q どのような効果がありましたか？



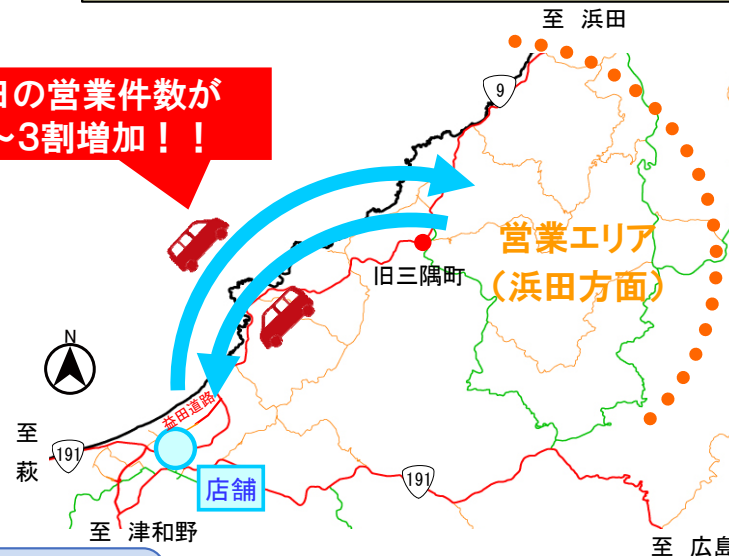
営業活動



ギフトショップ

- 浜田方面は旧三隅町や旧弥栄町までの地域を対象に、営業活動を行っています。
- 益田道路が開通して、浜田方面への**営業件数が2～3割程度増加**しており、営業面で大変助かっています。

1日の営業件数が2～3割増加！！



介護サービス

介護サービスの送迎の効率化と利用者の負担軽減！！



介護福祉事業者

- デイサービスの利用者様の送迎のために細い道を通っていましたが、益田道路を利用することで、早く、安全に送り迎えできるようになり非常に助かっています。
- 車いすの方は、車の揺れで体に負担がかかりますが、新しい道路を利用することでそうした**負担も軽減**していると思います。